



市辺地区まちづくり協議会広報誌

いちのべ

万葉のまち 市辺

第70号

令和7年1月

鈴鹿山脈を背にスタートするランナー
東近江市新春マラソン大会 900人が力走



発行：市辺地区まちづくり協議会 / 東近江市市辺町2391
市辺コミュニティセンター内 TEL&FAX 050-5802-3392

Facebook



令和7年を迎えて

皆様には健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は、市辺地区まちづくり協議会の各種事業に格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今年の干支は「乙巳（きのとみ）」の年で、蛇（巳）を象徴する干支です。蛇は脱皮を繰り返すことから「再生・復活・生命力」の象徴とされ、新たな変革や成長を遂げる年にふさわしいとされています。60年に一度の縁起の良い乙巳の干支であります。

今春には、市辺地区の自治・まちづくりの活動拠点として新しく待望のコミュニティセンターが完成いたします。この施設が人々の生活を支える地域住民の交流・学習・福祉・防災・様々な活動の場となるよう管理運営を進めてまいります。

市辺まちづくり協議会が掲げる「このまちに 心豊かに住み続けたい」と誰もが思える、つながる、万葉のまち市辺の各事業の更なる発展と成長の年に成りますよう誠心誠意努めてまいりますので、ご支援ご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

2025年を良い年にしましょう。

市辺地区まちづくり協議会
会長 谷 正和



新年のごあいさつ

新年おめでとうございます、併せて東近江市政20周年のお祝いを申し上げたいと思います。

また今年はこの節目の年に新コミセンの完成を迎えようとしています。喜びの三重奏ですね。昨年10月に起工式が執り行われ、工事が進められていますが物価高騰の折り建築資材調達に大変苦労があるようです。

さて今年の干支は巳です。コミセンは蛇の脱皮の如く新しく生まれ変わり成長を遂げる記念すべき年になる事と思います。

住民の皆さんで話し合いを進めて頂きました総合エリア研究会として①防災機能を備える ②憩いの広場 ③社交の場 ④情報発信の場の4つのコンセプトを提案して頂きました、完成が待ちどおしいですね。旧コミセン以上のご利用をお願いしたいと思います。

本号には新コミセン特集の記事が掲載されていますのでお読み下さい。

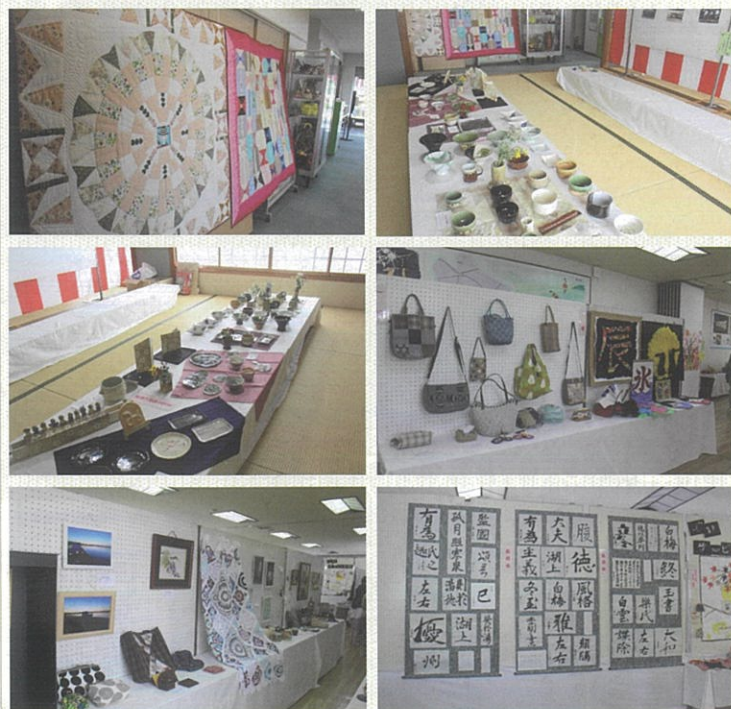
皆様におかれましてこの一年がより一層の飛躍の年になりますようお祈り申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。

市辺コミュニティセンター
館長 木田 行男



市辺地区文化祭

11月7日(木)から10日(日)の4日の間、市辺コミュニティセンターにおいて地区文化祭が開催され、572人の方から寄せられた847点の力作が展示されました。



イチナリエ ありがとう！

12月1日から1月末までの間、市辺コミセンを訪れる方や通行される皆さんが親しまれてきた「イチナリエ」も、現在の場所では最後の点灯です。ありがとうございました。



新しくなる「市辺コミュニティセンター」の紹介

【起工式】

昨年10月16日の安全祈願祭に引き続き起工式が市辺幼稚園跡地（市辺町）で執り行われ、関係者30人が工事の無事を祈りました。小椋市長が式辞の中で「新築する市辺コミュニティセンターはあたたかみや、やすらぎを感じてもらえる木造建築としました。また誰もがくつろぐことができるフリースペースを設ける」などの紹介がありました。

【住民の声】

一昨年6月に発足した建設委員会は、まちづくり協議会から3名・自治会連合会から3名・各種団体の代表として2名・コミセン職員3名の計11名で構成し地区住民の皆さんの声を聞きながら進められました。

【間取り】

建設委員会では提案された図面を基に、人・物の動線や使い勝手を重点に協議されて来ました。また防災面では災害時の避難所となり、フリースペースでの利用も考え高機能フロー材の採用で安らぎを狙ったものとなっています。従来のコミュニティセンターには無い間取りとなりました。

※外観パースはイメージを描いたものです。



工事の安全を
祈願される皆さん



起工式で式辞を
述べられる小椋市長



パース（１）玄関から見た時



パース（２）グラウンド側から見た時

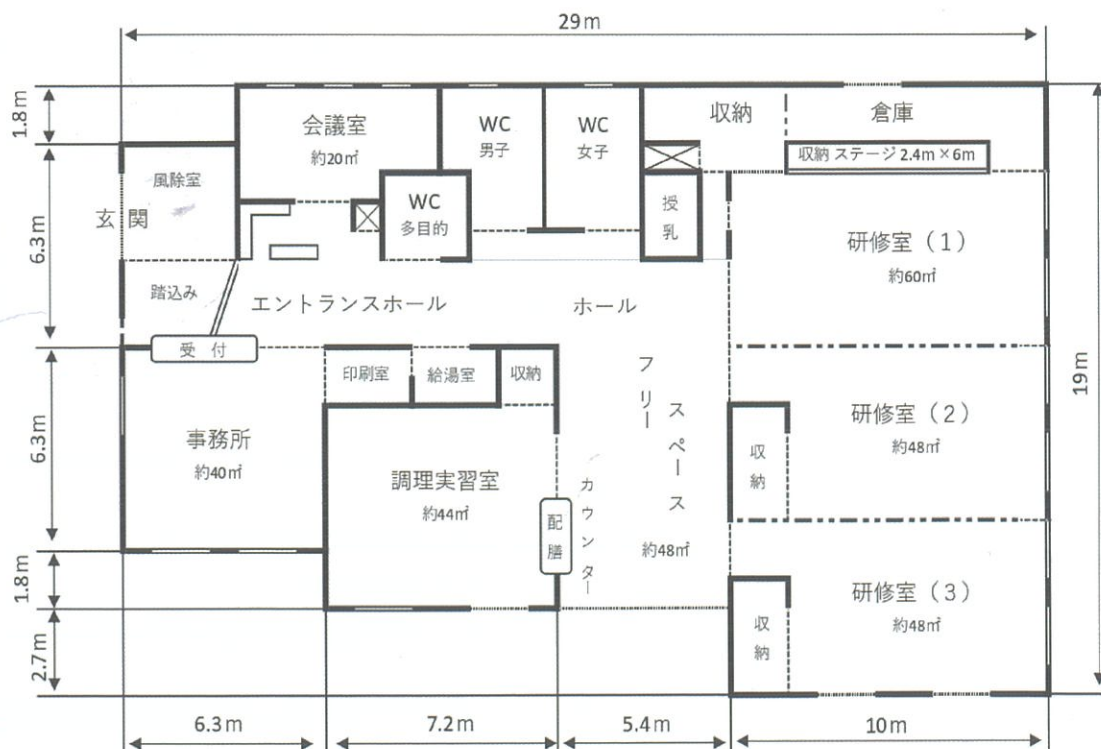
間取り図 尺度：フリー

パース（１）



1月9日から、大型クレーン車で柱建てが開始されました。

パース（２）



部会だより

健康・福祉部

市辺地区シニア健康グラウンドゴルフ大会開催 まち協 会長杯“2024”

11月13日布施公園芝生広場で第4回市辺地区シニア健康グラウンドゴルフ大会を開催しました。グラウンドゴルフを通して地域住民が楽しく健康つくりと、参加者の相互親睦を兼ねての大会で70名参加されました。

芝生グラウンドでありプロゴルファーの気分で行い、8名の方がホールインワンとなり、西澤美佐子さん（布施町）が総合優勝されました。



市辺地区 まち協 健康・福祉講演会開催

コロナ過で中止していた健康福祉講演会11月21日コミセンホールで開催しました。今回は、京滋ヤクルト販売（株）様を講師に迎え「健康は腸から」と題して44名の参加のもと開催しました。

腸の健康と乳酸菌や手のひら栄養法及びおなか元気体操などを教えていただきました。



自然・環境部

当部の主活動、コンポスト事業は、90cm角は、取り扱いが重く低調でした。今年60cm角を取り入れ「市辺ふれあいフェスタ」で披露したところ、たくさんの申込みを頂きました。令和7年2月のわくわくコラボ村にも出展し、当市の可燃袋から生ごみを追放する活動に広めたいと思っています。

予算の都合上、即お渡しは無理ですが、順次お渡ししますので、希望の方は、コミセンまちづくり事務局に申し込んでください。地域みんなが手を携えて、未来のため環境活動に取り組みましょう。

安全・安心部

安全安心部は10月13日開催の市辺ふれあいフェスタに『減災かるた大会』でバザー出店しました。多くの子供たちが参加してくれて盛況となりました。また、年末の防犯パトロールにも参加しています。

今後の行事予定は以下の通りです。

◎AED講習会（参加募集中）

2月16日（日）午前9時～12時

会場 八日市消防署

◎わくわくコラボ村出展

『減災かるた大会』

2月22日（土）午後1時～3時

会場 能登川コミュニティセンター

多くの方々の参加をお待ちしています。

地域のカフェで出前コンサート よってみて カフェ こぼし



中学生との交流がありました。

トランペット、トロンボーン、フルート、サクソ、クラリネットのなどによる演奏や楽器紹介がされました。

演奏曲は、AMERICAN WAY、アラジンメドレー、リトルマーメイドメドレーや3つの童歌など多彩で、すばらしい演奏を楽しみました。

12月14日、市辺コミセンホールにおいて、恒例となっている「よってみて カフェこぼし」が開催されました。今回は、船岡中学校吹奏楽部の皆さんの「出前コンサート」の後、



わが家の「ペット」紹介



名前：テンちゃん

紹介：わが家のテンちゃんは、兄妹の家を住居にしています。2軒共に寝床があり通い猫です。

ヤンチャでよく噛みます

投稿：市辺町 M.H

あなたのペットを紹介してください

- 投稿の条件 市辺地区の住民
- 掲載事項 ペットの写真とペットの名前
ペットの紹介(50字以内)
住所は「町名のみ」
お名前は「イニシャル」
- 投稿の要件 住所・氏名・電話(連絡用につき非掲載)
写真の被写体はペットのみ
写真はメールに添付(またはメモリーで)
- 注意事項 ペットは投稿者が飼育されているもの
掲載の時期ならびに可否の決定は広報部
- 投稿の方法 スマホやパソコンから送信またはコミセン
050-5802-3392にご連絡下さい。
アドレス ichi-kouho@e-omi.ne.jp

編集後記

値上げラッシュ！ 原材料コストや配送料・燃料費の高騰を受け、食品、電気、ガスなど幅広い分野で値上げとなりました。

特にお米の値上げには驚きました。昨年8月頃までは5kgが2,000円ほどで買えたものが、年末には3,500円ぐらいになっており、実に175%の値上げです。関係各所には本当に何とか善処してほしいものです。(K・O)